

2021年11月11日

東急不動産株式会社

## LGBTQ への取り組み指標「PRIDE 指標」において 最高位「ゴールド」を初受賞

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田正志、以下、「当社」）は、企業・団体における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ）（※1）への取り組みの評価指標「PRIDE 指標」において、最高位の「ゴールド」を受賞しましたのでお知らせします。

「PRIDE 指標」は、LGBTQ に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」が 2016 年に策定した、企業・団体の LGBTQ への取り組みを評価する制度です。

PRIDE 指標の詳細は、下記ウェブサイトをご覧ください。<https://workwithpride.jp/pride-i/>

当社は、多様な人材が安心して働ける職場を目指し、同性パートナーシップ規程の制定や研修の実施、LGBTQ へのサポート体制を整えてきました。2020 年は、「PRIDE 指標」において、「シルバー」を受賞しております。2021 年は、ダイバーシティに関する外部セミナーに登壇、また、アライ（Ally）（※2）の活動を会社としてサポートする仕組みを創出する予定で、これらの新たな取り組みが評価され、今回「ゴールド」を初受賞しました。

今後も、社内研修、啓蒙活動やイベントへの出展を継続していくことにより、個々の違いを認め合い、従業員が安心して生き活きと働ける環境の整備に努め、企業の成長につなげてまいります。

当社では、「東急不動産ホールディングスグループ人権方針」のもと、性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、社会的身分、障がいの有無、性自認、性的指向などによる差別をなくし、互いに尊重しあえる組織を創ることで、社会に対する価値提供に還元していきます。

### work with Pride



（※1）LGBTQ：レズビアン（Lesbian）、ゲイ（Gay）、バイセクシュアル（Bisexual）、トランスジェンダー（Transgender）、クィアやクエスチョニング（Queer や Questioning）の頭文字。セクシャル・マイノリティには LGBTQ 以外の多様なアイデンティティを持つ方もおられますが、PRIDE 指標では便宜的にセクシャル・マイノリティ（性的指向、性自認に関するマイノリティ）の総称として使用されています。

（※2）アライ（Ally）：LGBTQ を理解し、支援する人を指します。

## ■ 今回 PRIDE 指標で評価された当社の取り組み事例（今年度の新規施策）

### <Representation:当事者コミュニティ>

アライ（Ally）を増やす、もしくは顕在化するための取り組みを実施している、またはアライの活動を会社がサポートしている（アライであることを表明することの推奨等）。

・アライに対するサポートツールとして、2021年12月までにPCの背景画像を希望する従業員に配布予定。

### <Engagement/Empowerment:社会貢献・渉外活動>

LGBTQ への社会の理解を促進するための活動・イベントの主催、協賛、出展。

・ダイバーシティに関する外部セミナーに登壇、当社の取り組みについて紹介しました。

### 【評価対象期間】

2021年1月1日～2021年12月31日

リリース発表日の11月11日以降、12月31日までに実施予定の取組や施策も対象となります。

## ■ 法整備への賛同

### ・ Business for Marriage Equality への賛同

日本で活動する3つの非営利団体による、婚姻の平等（同性婚の法制化）に賛同する企業を可視化するためのキャンペーンです。当社も2021年8月に賛同を行いました。2021年10月25日時点で、196の企業・団体が、婚姻の平等（同性婚の法制化）への賛同を表明しています。

<http://bformarriageequality.net/>

### ・ EqualityActJapan への署名

日本に「LGBT 平等法」を制定するため、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」を契機に行われる国際署名キャンペーンです。当社も2021年8月に署名を行いました。

<https://equalityactjapan.org/>

## ■ 東急不動産のLGBTQ への取り組みについて

東急不動産では、「美しい生活環境の創造」という理念実現のため、多様な人々の生活に寄りそえるよう、社員の多様性を尊重し、違う価値観を活かし合えるようなダイバーシティ推進を経営の重要課題のひとつと考えています。

私たちは、性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、社会的身分、障がいの有無、性自認、性的指向などによる差別をなくし、互いに尊重しあえる組織を創ることで、社会に対する価値提供に還元していきます。

<https://www.tokyu-land.co.jp/company/about/health.html>

## ■ 長期ビジョン「GROUP VISION 2030」の取り組みテーマとSDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

### 本リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

多彩な人財が活きる組織風土をつくる

### 貢献するSDGs



東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>